

株主優待のお知らせ

2008年9月末日および2009年3月末日の年2回を割当基準日とし、その時点における所有株式数(一般株主名簿、実質株主名簿双方に記載のある場合は名寄せした合計の株式数)に応じて、株主用パスポート(*)をお配りいたします。

※「東京ディズニーランド」または「東京ディズニーシー」どちらかのパークで利用可能な1デーパスポート/有効期間: 1年(期限はパスポートに記載) ご注意: 入園制限が行われている時間帯、12月31日のカウントダウンイベントや通常営業終了後に開催される「特別営業」実施時においては、ご利用いただけません。

2008年9月末日現在の対象株主の皆さまには、株主用パスポートを2008年12月10日に発送いたしました。



	2008年9月末日	2009年3月末日	合計
100株以上	1枚	1枚	2枚
200株以上	2枚	2枚	4枚
300株以上	3枚	3枚	6枚
400株以上	4枚	4枚	8枚
500株以上	5枚	5枚	10枚
3,000株以上	6枚	6枚	12枚

諸手続メモ

◆株主用パスポートについて

2008年12月10日発送の株主用パスポートがお手元に届かない場合、2009年1月10日までは中央三井信託銀行株式会社証券代行部(TEL: 0120-78-2031)へ、1月11日以降は株式会社オリエンタルランド総務部(TEL: 047-305-3017)へお問い合わせください。

◆住所など変更手続きについて

住所、氏名、届出印、配当金の振込口座などの変更は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部へご連絡ください。保管振替制度を利用され、お手元に株券がない方はお取引証券会社にお申し出ください。

◆配当金について

2008年12月3日発送の配当金領収証をお近くのゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局へお持ちください。今後、銀行口座またはゆうちょ銀行貯金口座への振込をご希望の方は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部へ「配当金振込指定書」をご請求ください。

◆払渡期間経過後のお取り扱い

配当金領収証の裏面に受取方法を指定し、中央三井信託銀行株式会社証券代行部までご郵送頂くか、同銀行全国各支店窓口にてお受け取りください。

◆株券を喪失した際の手続きについて

株券を喪失された場合は、中央三井信託銀行株式会社証券代行部までお問い合わせください。

株主名簿管理人

東京都港区芝3丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

同事務取扱所

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-78-2031 (平日9:00~17:00)

同取次所

中央三井信託銀行株式会社本店および全国各支店
日本証券代行株式会社本店および全国各支店

各種情報・お問い合わせ先

株式会社オリエンタルランド会社情報

株式会社オリエンタルランド・ホームページ

URL
www.olc.co.jp

※過去の株主通信もご覧いただけます。

※トップページの画像などは随時更新されます。

株主優待・株主手続きに関するお問い合わせ

株式会社オリエンタルランド 総務部

TEL: 047-305-3017 (平日9:00~17:30)

株主通信およびアンケートに関するお問い合わせ

株式会社オリエンタルランド 経理部IRグループ

TEL: 047-305-2035 (平日9:00~17:30)

電話番号はおかけ間違いのないようお願いいたします。

免責事項

本誌にはさまざまな予測や見通しが含まれています。当社の事業は、顧客嗜好、社会情勢、経済情勢等の影響を受けやすい特性を持っています。従いまして、本誌で述べられている予測や見通しには不確実性が含まれていることをご承知おください。

©Oriental Land Co., Ltd. All rights reserved. / Disney scenes ©Disney Enterprises, Inc. All rights reserved.

株式会社オリエンタルランド 〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1-1



この冊子はFSC認証紙とアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しております。

株主の皆さまへ

OLC

株式会社オリエンタルランド

株主通信【証券コード4661】

2008年秋冬号

年2回発行

夢よ、ひらけ。

CONTENTS

2008年度上半期の業績概況	
●ハイライト	1
●ハイライト 事業セグメント別	3
●連結決算レポート	5
今後の成長戦略	
●トップメッセージ	7
●特集:東京ディズニーリゾート25thアニバーサリー	9
イベントカレンダー	11
OLCフォーラム	13
会社情報	14
株式情報	14
株主の皆さまへのお知らせ	14
株主優待のお知らせ	15
諸手続メモ	15

25

Disney
RESORT

東京ディズニーリゾートは、25周年。忘れられない年になる。

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーが好評を博し、入園者数が過去最高となったほか、東京ディズニーランドホテルが7月にオープンしたことなどに伴い、2008年度上半期の連結業績は、増収増益となりました。

2008年度上半期は、東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーが好調だったことにより、入園者数は過去最高の1,305万人(前年同期比7.2%増)、ゲスト1人当たり売上高は9,540円(同2.9%増)になりました。また、東京ディズニーランドホテルが7月にオープンしたことに伴い、増収(同11.0%増)となりました。一方で、2つの新規施設(東京ディズニーランドホテル、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京)の開業前準備費用が増加しましたが、テーマパーク事業およびホテル事業の好調により営業増益(同0.1%増)となりました。

テーマパーク合計年間入園者数の推移



テーマパーク事業

主な施設: 東京ディズニーランド、東京ディズニーシー

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーが好調であったことにより、入園者数、ゲスト1人当たり売上高ともに前年同期を上回り、増収増益となりました。

【売上高】1,425億円(前年同期比10.3%増)

東京ディズニーリゾートでは、2008年4月15日より東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーを開催し、2つのテーマパークのほか、リゾートにあるすべての施設で、年間を通してさまざまなイベントを展開し、大好評頂いています。

東京ディズニーランドでは、25周年の幕開けとともに、新しい昼のパレード「ジュビレーション!」がスタート、7月にはアトラクション「魅惑のチキルーム:ステッチ・プレゼンツ「アロハ・エコマイ!」」がリニューアルオープンしました。

東京ディズニーシーでは、スペシャルイベント「東京ディズニーシー・スプリングカーニバル」やサマーナイトエンターテインメント「ボンファイアードダンス」などを展開しました。

この結果、当期における2つのテーマパークの合計入園者数は、過去最高の1,305万人(同7.2%増)となりました。また、テーマパークのゲスト1人当たり売上高は、東京ディズニーリゾート25周年商品・飲食の販売が好調だったことなどにより、9,540円(同2.9%増)となりました。

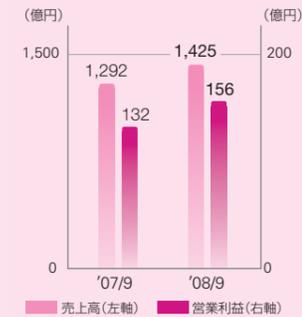
【営業利益】156億円(同18.2%増)

2008年3月に実施した時給改定や労働時間の増加に伴う準社員人件費の増加に加え、25周年関連費用が増加したものの、売上高が大幅に増加したことから、営業利益は増加しました。



「東京ディズニーシー・スプリングカーニバル」

売上高・営業利益



ホテル事業

主な施設: 東京ディズニーランドホテル、東京ディズニーシー・ホテルミラコスタなど

東京ディズニーランドホテルがオープンし、好調に推移したことにより増収となりました。一方、同ホテルの開業前準備費用が増加したことなどから、増収減益となりました。



「東京ディズニーランドホテル」



「東京ディズニーシー・ホテルミラコスタ」

【売上高】210億円(同28.4%増)

2008年7月8日にグランドオープンした東京ディズニーランドホテルは、計画を上回って好調に推移しています。なお、客室稼働率は90%台前半となりました。

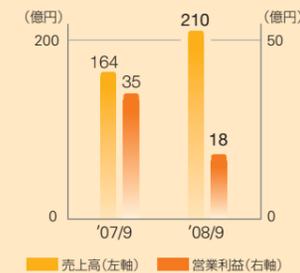
ディズニーホテルでは、東京ディズニーリゾート25周年にちなんだイベントなどを展開しました。東京ディズニーシー・ホテルミラコスタの客室稼働率は90%台半ば、ディズニーアンバサダーホテルの客室稼働率は90%台前半となりました。

また、パーム&ファウンテンテラスホテルは、オリジナルパッケージの販売などさまざまな施策を実施し、客室稼働率は80%台半ばとなりました。

【営業利益】18億円(同47.2%減)

売上高は増加したものの、東京ディズニーランドホテルの開業前準備費用が25億円増加したことなどにより、営業利益は減少しました。なお、開業前準備費用を除くと、東京ディズニーランドホテルは上半期より黒字となりました。

売上高・営業利益



リテール事業

主な施設: ディズニーストア

消費者マインド悪化という環境の中、客数の減少などにより、減収減益となりました。

【売上高】73億円(同9.8%減)

ディズニーストアでは、ステッチをテーマとしたプログラム「Ohana Village」や、9月よりハロウィーン商品を展開することでディズニーの世界観を演出した魅力的な売場づくりに注力しました。また、新たな販売チャネルの試みとして、御殿場プレミアム・アウトレットイベント店を期間限定で展開しました。しかしながら、消費者マインド悪化という環境の中、客数の減少傾向が続き、売上高は減少しました。



「Ohana Village」

売上高・営業利益



【営業損失】4億円(同2億円の増)

2008年6月末に不採算店舗1店舗を閉店し、店舗収益構造の改善に努めるとともに、2007年度に引き続き固定費を低減しましたが、売上高の減少などにより営業損失は増加しました。

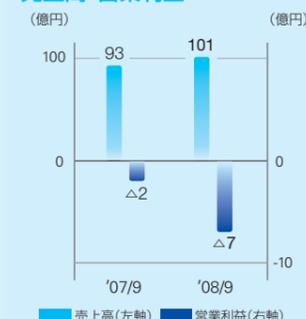
なお、期初予想比ではほぼ予想通りであり、今年度より黒字化を目指しています。

その他の事業

主な施設: シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京、イクスピアリなど

増収となったものの、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用が増加したことなどから、減益となりました。

売上高・営業利益



【売上高】101億円(同8.9%増)

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京では、2008年10月1日のグランドオープンに先駆け、2008年8月15日よりトライアウト公演(全39公演)を実施しました。

イクスピアリでは、東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーに連動したイベントなどを展開したほか、新店舗の導入や店舗のリニューアルを実施しました。また、外部施設の飲食販売収入などが増加しました。これらの結果、その他の事業の売上高は前年同期を上回りました。

【営業損失】7億円(同5億円の増)

売上高は増加したものの、シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京の開業前準備費用が増加したことなどから、営業損失は増加しました。



「シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京」



「ディズニーリゾートライン」

※ 2008年度より、すべてのホテルを集約して「ホテル事業」セグメントを新設しました。これに伴い「複合型商業施設事業」は廃止し、イクスピアリは「その他の事業」に含まれることとしました。
注: 前年同期の実績数値については、変更後のセグメントに組み替えて表示しています。

Point 1

売上高

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーが好調だったことから入園者数、ゲスト1人当たり売上高ともに前年同期を上回ったほか、東京ディズニーランドホテルがオープンしたことなどから、売上高は前年同期比11.0%増となりました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

	2007年度 上半期 (2007.4~2007.9)	2008年度 上半期 (2008.4~2008.9)	増減	増減比
1 売上高	163,114	181,077	17,962	11.0%
売上原価	130,192	133,717	3,525	2.7
売上総利益	32,922	47,359	14,437	43.9
販売費及び一般管理費	16,580	30,997	14,416	86.9
2 営業利益	16,341	16,362	20	0.1
営業外収益	1,260	1,218	△42	△3.4
営業外費用	2,561	1,696	△865	△33.8
経常利益	15,040	15,884	843	5.6
特別損失	547	866	318	58.2
税金等調整前 四半期純利益	14,493	15,017	524	3.6
法人税、住民税 及び事業税	4,837	6,397	1,559	32.2
法人税等調整額	1,224	△171	△1,396	—
少数株主利益 (△損失)	8	△13	△22	—
3 四半期純利益	8,423	8,806	383	4.6

Point 2

営業利益

2つの新規施設の開業前準備費用が増加(30億円)したものの、売上高が増加したことなどから、営業利益は前年同期比0.1%増となりました。

Point 3

四半期純利益

社債利息の減少により経常利益が増加した一方、保有株式および水耕栽培施設の減損損失の計上などにより、四半期純利益は前年同期比4.6%増となりました。

Point 4

現金及び現金同等物の増減額

社債の償還などから、現金及び現金同等物は期首残高から628億円減少しました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	2007年度 上半期 (2007.4~2007.9)	2008年度 上半期 (2008.4~2008.9)	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,308	28,627	8,318
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,499	16,925	59,425
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,502	△108,448	△114,951
4 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△15,689	△62,895	△47,206
現金及び現金同等物の期首残高	46,878	97,901	51,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	31,189	35,006	3,817

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2007年度 3月末 (2008.3.31)	2008年度 9月末 (2008.9.30)	増減
資産の部			
流動資産	180,554	69,900	△110,653
現金及び預金	52,403	12,009	△40,393
有価証券	92,210	22,033	△70,176
その他	35,940	35,857	△83
固定資産	576,988	580,238	3,250
有形固定資産	531,479	530,737	△741
建物及び構築物(純額)	323,376	357,578	34,202
機械装置及び運搬具(純額)	53,010	54,449	1,438
土地	93,301	93,301	—
その他(純額)	61,790	25,407	△36,382
無形固定資産	13,542	12,852	△690
投資その他の資産	31,966	36,649	4,682
資産合計	757,542	650,139	△107,403

負債の部

流動負債	169,907	108,426	△61,481
1年以内に償還する社債	100,000	19,999	△80,000
その他	69,907	88,426	18,519
固定負債	199,453	171,600	△27,853
社債	99,982	79,984	△19,997
長期借入金	80,000	70,000	△10,000
その他	19,471	21,615	2,144
負債合計	369,361	280,026	△89,334

純資産の部

株主資本	387,292	368,799	△18,493
資本金	63,201	63,201	—
資本剰余金	111,403	111,403	—
利益剰余金	212,703	218,656	5,952
自己株式	△15	△24,461	△24,445
評価・換算差額等	743	1,181	437
その他有価証券評価差額金	1,059	1,336	277
繰延ヘッジ損益	△315	△155	160
少数株主持分	144	131	△12
純資産合計	388,180	370,112	△18,068
負債純資産合計	757,542	650,139	△107,403

Point 5

流動資産

流動資産は、社債の償還に伴い、有価証券ならびに現金及び預金が減少したことなどにより、前年度末比1,106億円減となりました。

Point 6

固定資産

固定資産は、長期前払費用が増加したことなどにより、前年度末比32億円増となりました。

Point 7

負債合計

負債合計は、2008年4月に第1回無担保社債(1,000億円)を償還したことなどにより、前年度末比893億円減となりました。なお、9月末の有利子負債残高は、前年度末比811億円減の2,131億円となりました。

Point 8

純資産合計

自己株式420万株(発行済株式総数の4.4%)を取得したことなどにより、純資産合計は前年度末比180億円減となりました。なお、自己資本比率は56.9%(同5.7ポイント増)となりました。

(注)掲載した連結財務諸表は、主要な項目を表示しています。また、連結損益計算書の増減比は単位未満を四捨五入、それ以外はすべて単位未満を切り捨てて表示しています。





新たな魅力の創造により、 企業価値を高めてまいります。

テーマパーク入園者数は過去最高に

株主の皆さま、こんにちは。
2008年度上半期は、東京ディズニーリゾート 25th アニバーサリーが牽引役となり、2つのテーマパーク合計の入園者数は過去最高を記録いたしました。これも一重に、ゲストや株主の皆さまをはじめ、あらゆる方々からのご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

ハピネスを提供する舞台がより充実

東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーは、4月15日から“夢よ、ひらけ”を合言葉に、さまざまな夢や感動をお届けするプログラムを展開しております。また、2つのテーマパークでのさまざまなプログラム展開に加えて、7月8日に東京ディズニーランドホテルを、そして10月1日にはシルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京を開業するなど、東京ディズニーリゾートとして、お楽しみ頂ける要素が更に充実いたしました。また、ゲストの皆さまを精一杯

のおもてなしでお迎えするために、リゾートで働く全従業員に向けて『原点回帰』をテーマとした新たな教育プログラムを実施するなど、従業員一人ひとりが誇りと喜びを感じられるような取り組みを推進してまいりました。

このようにハード・ソフト両面からクオリティの向上に取り組んだ結果、入園者数が増加しているだけでなく、来園して下さったゲストの満足度や再来園意向が上がるなど、東京ディズニーリゾートの魅力をもっと高めることができたと考えております。

ハピネスを提供し続けることが、企業価値を高める

経済環境の悪化に伴い、消費者の皆さまの選別の目がより一層厳しくなることを想定しております。そのような中でも、東京ディズニーリゾートは、他と比べることのできない、かけがえのない場所であり続けるために、新たな魅力を創造し続けてまいります。これからもOLCグループにご期待くださいますようお願い申し上げます。

2008年12月

代表取締役社長(兼) COO

福島 祥郎

中期経営計画 **Innovate OLC 2010** 2007年度～2010年度 ～“涙が出るくらい”の感動を創造し続けます～

<基本方針>

コア事業
(東京ディズニーリゾート)
の更なる強化

新たな成長基盤の確立

OLCグループ価値の向上

目標値

■ 利益成長

減価償却費の減少
開業前準備費用の減少
2つの新規施設*の利益貢献



*東京ディズニーランドホテル/シルク・ドゥ・ソレイユシアター東京

■ 株主還元(配当)

1株当たり
年間配当額



*前提: 連結当期純利益270億円レベル

業績予想を上方修正

今期は、業績予想の上方修正により、前期比で増益の見通しとなりました。現在のところ、中期経営計画は順調に進捗しています。来期は、25周年の翌年であることからテーマパーク入園者数の減少を見込んでいる一方、減価償却費や開業前準備費用の減少などにより、増益を見込んでいます。経済環境の悪化に適切に対応し、中期経営計画で示した目標値の達成を目指します。

2008年度修正業績予想

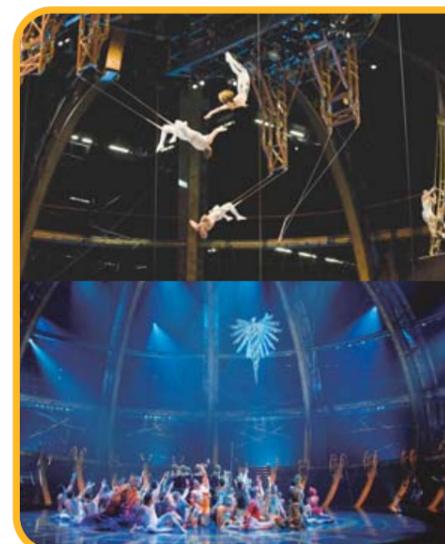
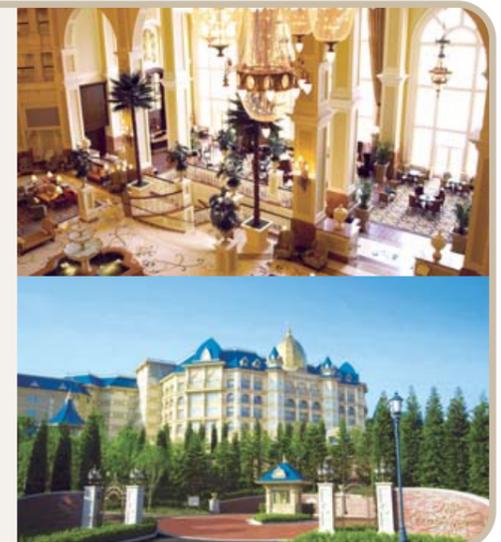
	2008年度 期初予想 (億円)	2008年度 修正予想 (億円)	増減 (億円)	増減率 (%)
売上高	3,642	3,750	108	3.0
営業利益	284	315	31	11.2
経常利益	266	298	32	12.0
当期純利益	162	174	12	7.8

東京ディズニーリゾートの更なる魅力の向上へ

7月に開業した 東京ディズニーランドホテルが好調

2008年7月8日にグランドオープンした東京ディズニーランドホテルは、ディズニーホテルの中で最大のスケールを誇り、壮大かつエレガントでありながら、ディズニーホテルならではの親しみやすさでゲストの皆さまをお迎えします。客室数が全705室で、ご家族やグループでゆったりとお泊り頂ける1室4名の部屋を多く備えております。また、館内には、優雅な雰囲気の中でゆったりとお食事をお楽しみ頂けるレストラン3店舗や、大小4つの宴会場、ディズニーショップやホテルショップなど、4つの商品店舗があります。

※宿泊などのお問い合わせ先は、11ページ下部をご覧ください。



シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京は順調なスタート

2008年10月1日にグランドオープンした、シルク・ドゥ・ソレイユ® シアター東京は、日本初のシルク・ドゥ・ソレイユの常設劇場として、3年もの歳月をかけて完成しました。世界で唯一、ここでしか観ることのできないシルク・ドゥ・ソレイユの日本オリジナル作品「ZED™ (ゼッド)」をお楽しみ頂けます。ご覧頂いた方からは、「心が震えるほどの感動でした」「何度見ても新しい発見がありそう」「また行きたいです」(皆さまから寄せられたコメント)など、ご満足頂いている様子が伝わるたくさんのコメントを頂いています。

※チケットなどのお問い合わせ先は、12ページ下部をご覧ください。

Photos: Red Dog Studio
Costumes: Renée April
©Cirque du Soleil Inc.
Cirque du Soleil and Sun logo are trademarks owned by Cirque du Soleil and used under license.

東京ディズニーリゾート
25th アニバーサリーの合言葉は
“夢よ、ひらけ。”

東京ディズニーリゾートは
2008年4月15日～2009年4月14日の
1年間にわたって、たくさんのゲストの
“夢”へと続く鍵を開けています。



“夢”をひらくさまざまなプログラム。その様子をご紹介します。

マジカルドリームス25 “夢よ、ひらけ。”

“25周年”にちなんで“25組”のゲストの皆さまの、ここでしか体験できないスペシャルな夢を
かなえる「マジカルドリームス25 “夢よ、ひらけ。”」を実施しています。



「東京ディズニーリゾート
25th アニバーサリー
オープニングセレモニーへの出演」

6組のゲストに、ディズニーの仲間
たちとオープニングセレモニーに
ご出演頂きました。



「東京ディズニーシー
まるごと貸切りプラン」

1組のご家族だけで、オープン前
の東京ディズニーシーをまるごと
お楽しみ頂きました。



「感動に満ちた
東京ディズニーシーで祝う、
夢の“銀婚式”（結婚25周年）」

25年間をともに過ごされたご夫婦
6組に、東京ディズニーシーで
お二人の思い出に残る特別な
体験をして頂きました。



「ミッキーマウスとともに
お祝いする思い出に残る
パースデー」

ミッキーマウスと同じ11月18日生
まれのゲスト10組に、スペシャル
パースデーにご参加頂きました。

今後の予定 「あなたが東京ディズニーリゾートでかなえたい夢」(2009年1月19日～4月14日の間の単日) ※募集は終了しました。
2組のゲストに東京ディズニーリゾートを訪れるたびに思い描いていた“夢”をかなえて頂きます。

ドリームツアー“夢よ、ひらけ。”

ディズニーならではの装飾が施された特別仕様車「東京ディズ
ニーリゾート・ドリームクルーザーII」が、東京ディズニーリゾート
を飛び出し、全国29都市を巡るツアーを行いました。
地元のお祭りに参加したり、楽しい音楽やダンスで25周年の東京
ディズニーリゾートの魅力をご紹介したり、皆さまの元へ“夢”を
お届けしました。



ドリーム
クルーザーII



ドリームツアーに参加して頂いた全国の皆さまの笑顔の
写真、約1万枚が巨大なディズニーアートになりました！
このフォトコラージュ「アート・オブ・ミリオンズマイル」は、
東京ディズニーランドまたは東京ディズニーシーに
2009年4月14日まで展示されています。

東京ディズニーリゾートは、いつまでも
たくさんのゲストの夢がかなう場所であり続けます。

パフォーマーズ・ドリーム・フェスティバル

ゲストの皆さまが主役になる夢の舞台「パフォーマーズ・ドリーム・フェスティバル」を2009年4月14日まで開催しています。



「Ho'ike (ホイケ) at Tokyo Disneyland」

色とりどりの衣装に身を包んだたくさんの
フラダンスグループに、日頃の練習の成果
を思う存分披露して頂きました。



「ミュージシャン・イン・ザ・パーク」

クラシックやジャズなどのアマチュア
グループの皆さまに、素敵な大人の
音楽を披露して頂きました。



「ダンス・ショーケース」

さまざまなジャンルのダンス・ユニット
の皆さまに、熱気あふれるダンスを
披露して頂きました。



「DadStock」

平均年齢40歳以上！“夢”を追いかける
アマチュアバンドの皆さまに、
熱い演奏を披露して頂きました。

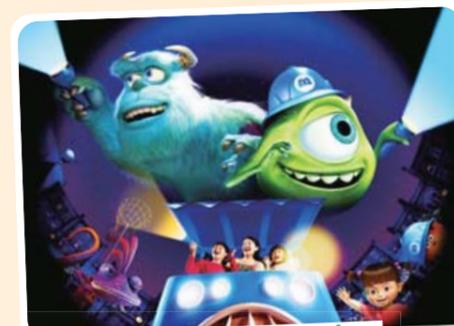
「ウォーターフロントパークプレゼンツ
ヴォイス・オブ・クリスマス」
小学生以上のアマチュアグループに
心温まるクリスマスソングを
披露して頂きました。

「リトル・エンジェル・キャロラース」
幼稚園、保育園のリトルエンジェルに
可愛らしいクリスマスソングを
披露して頂きました。

今後の予定 「イツツ ショークタイム！」(1月19日～3月19日)

特別な1年のクライマックスを東京ディズニーランドのステージで。
※1月は全日、2月は土曜日以外の週6日間、3月は平日のみ開催となっておりますので、ご注意ください。

これからも広がる、東京ディズニーリゾートの魅力！
東京ディズニーリゾート25th アニバーサリーの後も、新アトラクションが続々登場します。

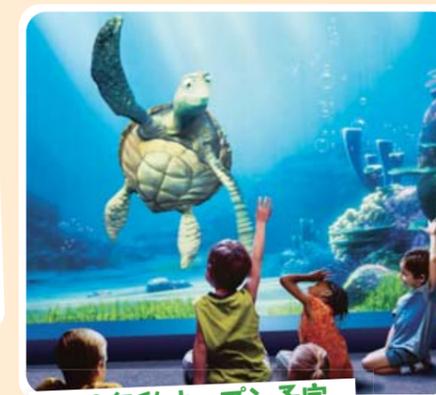


2009年4月15日オープン

＜東京ディズニーランド＞
「モンスターズ・インク
“ライド&ゴーシーク！”」

映画「モンスターズ・インク」の
世界が体験できるライドタイプの
アトラクションです。

※詳細はイベントカレンダーをご覧ください。



2009年秋オープン予定

＜東京ディズニーシー＞
「タートル・トーク」

映画「ファインディング・ニモ」をテーマに、
陽気なウミガメのクラッシュとの会話や
ゲームが楽しめる、シアタータイプの
アトラクションです。



2011年オープン予定

＜東京ディズニーランド＞
「ミッキーのフィルハーマジック」

3D技術を使ったシアタータイプの
アトラクション。演奏会に招かれた
ゲストはハブニングに巻き込まれます。

たくさんの夢をひらき続けてきた東京ディズニーリゾート 25thアニバーサリーは、いよいよグランドフィナーレを迎えます。

~11月

12月

1月

2月

3月

4月

4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「クリスマス・ファンタジー」 2008.11.7~12.25

シンデレラ城前で繰り広げるミュージカルショー「ミッキーのジョリースノータイム」を公演するほか、おなじみの「東京ディズニーランド・エレクトリカルパレード・ドリームライツ」もこの期間はクリスマスバージョンでお届けします。このほかにも、25周年ならではのクリスマスの装飾がパークを彩ります。



4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「ハーバーサイド・クリスマス」 2008.11.7~12.25

海に浮かぶクリスマスツリーに幻想的な光を灯す水上ショー「キャンドルライト・リフレクションズ」や、ビッグバンドの生演奏によって華麗な歌やダンスを披露する「ビッグバンドビート〜クリスマススペシャル〜」を公演するほか、今年新たにアメリカンウォーターフロントにクリスマスコスチュームに身を包んだディズニーの仲間たちが登場します。



4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「イクスピアリ・ピュアホワイト・クリスマス」 2008.11.7~12.25 (イクスピアリ)

イクスピアリの街が白い幻想的なイルミネーションに包まれます。2F街の中央にあるセレブレーション・プラザには、高さ約10mの「ピュアホワイト・クリスマスツリー」が登場。クリスマスの記念撮影をお楽しみください。



▶「イクスピアリ・ファンタスティック・ニューイヤー 2009」 2008.12.31~2009.1.18 (イクスピアリ)

新年の幕開けを「第九」コンサートや、カウントダウンライブで盛大にお祝いします。新年を迎えた瞬間の午前0時からは、街の各ショップで毎年恒例の福袋の販売をスタート。この冬のアイテムをスペシャルプライスで提供するイベントも開催します。

4thステージ 2008.11.7~2009.1.18

▶「東京ディズニーランド・カウントダウン・パーティー2009」 2008.12.31 特別営業時間帯

新年を迎える盛大なセレモニーを、特別営業時間帯に実施します。カウントダウンがゼロになった瞬間に、たくさんの花火が打ち上げられ、新年を華やかに迎えます。
※「東京ディズニーランド・カウントダウン・パーティー2009」のパスポート販売は終了しています。

▶「東京ディズニーリゾートのお正月」* 2009.1.1~1.5



新年のスタートは和服姿のミッキー・マウスとミニーマウスが登場し、ゲストの皆さまをお迎えします。2つのパークの入口には、25周年のデザインが施された門松が設置され、パーク内ではお正月にちなんだグッズやメニューも販売いたします。

▶「東京ディズニーシー・ニューイヤーズ・イヴ・セレブレーション2009」 2008.12.31 特別営業時間帯

新年を迎える盛大なセレモニーを、特別営業時間帯に実施します。カウントダウンがゼロになった瞬間に、たくさんの花火が打ち上げられ、新年を華やかに迎えます。
※「東京ディズニーシー・ニューイヤーズ・イヴ・セレブレーション2009」のパスポート販売は終了しています。

フィナーレ 2009.1.19~2009.4.14

▶キャッスルショー「ドリームス・ウィズイン」* 2009.1.19~2009.4.14

小さな姉弟が魔法の鍵を手でディズニーの世界への旅を通じて、成長していく姿を描くステージショーを開催します。



新アトラクション 「モンスターズ・インク 「ライド&ゴーシーク！」」* 2009.4.15オープン

愉快なモンスターたちが働く「モンスターズ社(インク)」。人間の女の子ブーを喜ばせようと、たくさんのモンスターたちが「かくれんぼゲーム」を繰り広げます。セキュリティラム*に乗りながらお楽しみ頂くライドアトラクションで、すべてのゲストに「夢と魔法の王国」の新たな感動や優しさをご提供します。
*3台1編成のライドビークル



東京ディズニーリゾート25thアニバーサリー・グランドフィナーレ 「ドリーム・ゴーズ・オン」* 2009.1.19~2009.4.14

1年間にわたりハピネスをお届けしてきた東京ディズニーリゾート25thアニバーサリー。そのグランドフィナーレにふさわしい「夢」いっぱいスペシャルイベントを東京ディズニーランド、東京ディズニーシーで盛大に開催します。

▶ウォーターフロントパークショー 「ミッキーのドリームカンパニー」* 2009.1.19~2009.4.14

ミッキー・マウスが率いる劇団の、花形スターになることを夢見る少女の活躍を通じて、夢をもち続ける大切さを描く、エンターテインメントショーを開催します。



フィナーレ 2009.1.19~2009.4.14

▶「ビー・ア・ディズニー・プリンセス」 2009.1.8~4.14 (ディズニーアンバサダーホテル)

ディズニーアンバサダーホテルでは、今年で4回目を迎えるホテルイベント「ビー・ア・ディズニー・プリンセス」を実施します。東京ディズニーリゾート25thアニバーサリーにふさわしい、さまざまなプログラムをご用意します。



※アトラクション、ライブエンターテインメントなどの開催は、天候その他の理由により変更または中止になる場合があります。
※イベントの名称、開催期間および内容は変更になる場合があります。
※★印の写真はイメージです。

東京ディズニーリゾート情報

東京ディズニーリゾート・オフィシャルホームページ URL

www.tokyodisneyresort.co.jp

※インターネット対応携帯電話からもご覧頂けます。
※トップページの画像などは随時更新されます。

お問い合わせ

東京ディズニーリゾート・インフォメーションセンター

総合案内
TEL: 0570-00-8632 (9:00~19:00)

音声情報サービス
TEL: 0570-00-3932 (24時間)

宿泊などのご予約

東京ディズニーリゾート総合予約センター
TEL: 045-683-3333

9:00~18:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランのご予約
10:00~18:00 レストランのご予約・予約全般のお問い合わせ
※東京ディズニーランドホテルの宿泊予約は右記の専用ダイヤルをご利用ください。

東京ディズニーランドホテル
専用予約ダイヤル
TEL: 0570-05-1118

9:00~18:00 宿泊のご予約・宿泊に伴うレストランの事前受付
10:00~18:00 ご予約全般のお問い合わせ
※PHS・一部のIP電話・国際電話の方は045-345-0708におかけください。

ディズニーホテル レストランインフォメーション
TEL: 0570-064-333 (9:00~19:00)

旅行会社経由でディズニーホテルへの宿泊予約をされた方、または宿泊されない方はこちらでディズニーホテル内レストランのプライオリティ・シーティングの受付を承ります。

ご意見

東京ディズニーリゾート・ゲストご相談室
TEL: 047-729-0733 (9:00~18:00)

交通情報

東京ディズニーリゾート交通情報テレホンサービス
TEL: 0570-00-3388 (24時間)

シルク・ドゥ・ソレイユ シアター東京
オフィシャルホームページ

URL

www.zed.co.jp (PC/携帯電話共通)

インフォメーションデスク
TEL: 0570-02-8777

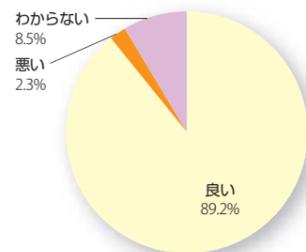
(10:00~17:00 / 年末年始を除く)

アンケートのご質問にお答えします。

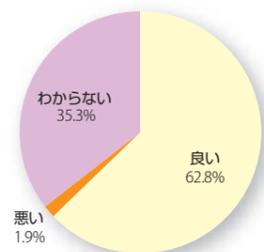
OLCグループは、株主通信を株主の皆さまとのコミュニケーションツールとして充実させていきたいと考えています。ぜひ、添付のアンケートはがきでご意見・ご質問をお寄せください。頂戴したお声は本誌上および当社IRサイト(www.olc.co.jp/ir)で可能な限り回答させて頂くとともに、経営に反映させるよう努めています。

前回アンケート結果 回答総数1,918通

Q. 「連結配当性向35%以上」という目標に基づき、増配しました。どのようにお考えですか?



Q. 500万株(発行済み株式総数の5.26%)を上限に自己株式の取得枠を設定しました。どのようにお考えですか?



今回は、右上図の前回アンケートで「わからない」というお答えの多かった「配当性向」と「自己株式取得」について簡単に解説します。

配当性向とは何ですか?

配当性向とは、当期純利益から配当金に回る割合のことです。

$$\text{配当性向}(\%) = (\text{配当金総額} / \text{当期純利益}) \times 100$$

OLCグループは、中期経営計画において「連結配当性向35%以上」を目標として掲げております。なお、東京証券取引所によると、2007年度決算短信集計における全産業の配当性向平均は28.5%です。

自己株式とは何ですか?

また、自己株式を取得することのメリットは何ですか?

自己株式とは、自社で保有する自社の株式を意味します。また、自社が発行した株式を自社自身が購入し保有することを自己株式の取得と言います。

自己株式を取得することで株式総数(発行済株式総数-自己株式数)が減少し、1株当たり当期純利益(当期純利益/株式総数)が高まります。このような財務指標の改善効果により、理論上は株価の向上が期待できると言われています。

2008年度株主還元策についてご説明します。

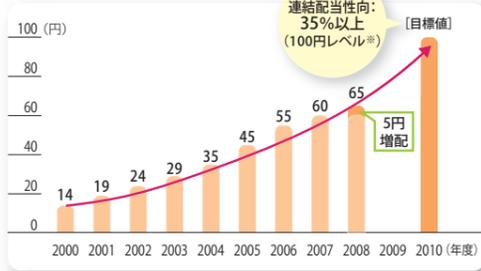
● 年間配当金は前年度より5円増配

2008年度の年間配当金(1株当たり)は、前年度より5円増配となる65円(中間配当金は30円、期末配当金は35円)を予定しております。なお、前年度までの実績では、2000年度から7期連続の増配となります。

● 自己株式420万株取得

2008年6月に、自己株式420万株(発行済株式総数の4.4%、取得価額244億円)を取得いたしました。

1株当たり年間配当額の推移



(2008年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社オリエンタルランド
証券コード	4661
設立	1960年7月11日
本社所在地	〒279-8511 千葉県浦安市舞浜1番地1
総資産	650,139百万円
代表者	福島 祥郎
従業員数	2,195名
事業内容	テーマパークの経営・運営
主要取引銀行	株式会社みずほコーポレート銀行 中央三井信託銀行株式会社
格付	AA (JCR 日本格付研究所) AA- (R&I 格付投資情報センター)
連結子会社	20社

役員

取締役・監査役		執行役員	
加賀見俊夫	代表取締役会長(兼)CEO	福島 祥郎	社長執行役員
福島 祥郎	代表取締役社長(兼)COO	長岡 彰夫	副社長執行役員
長岡 彰夫	代表取締役副社長	砂山 起一	専務執行役員
砂山 起一	代表取締役	柴 洋二郎	専務執行役員
柴 洋二郎	取締役	岡村 健	常務執行役員
高桑 誠	取締役	高桑 誠	常務執行役員
入江 教夫	取締役	田丸 泰	常務執行役員
大和田 誠	取締役	入江 教夫	常務執行役員
鈴木 茂	取締役	大和田 誠	執行役員
高野由美子	取締役	鈴木 茂	執行役員
上西京一郎	取締役	高野由美子	執行役員
田中順一郎	取締役(社外)	上西京一郎	執行役員
花田 力	取締役(社外)	菊池 和年	執行役員
土屋 文夫	常勤監査役	宇田川勝久	執行役員
飯塚 勲	常勤監査役(社外)	水嶋健次郎	執行役員
大塚 弘	監査役(社外)	高延 博史	執行役員
中野 明安	監査役(社外)	永嶋 悦子	執行役員
		安岡 譲治	執行役員
		横田 明宜	執行役員

(2008年9月30日現在)

株式情報

株式の状況

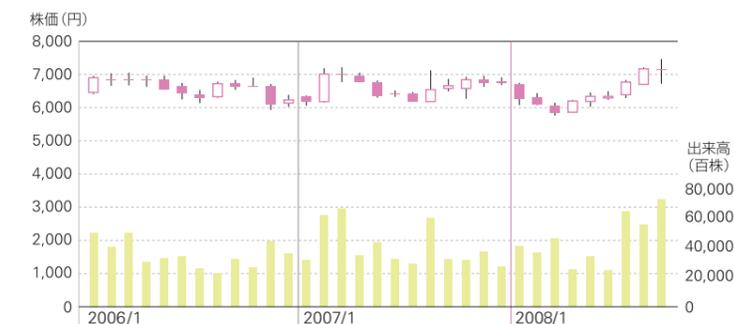
(2008年9月30日現在)

資本金	63,201百万円	
発行済株式総数	95,122,540株	
株主数	116,719名	
大株主		
株主名	所有株式数(千株)	出資比率(%)
京成電鉄株式会社	18,157	19.08
三井不動産株式会社	15,180	15.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,944	4.14
千葉県	3,300	3.46
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,962	2.06

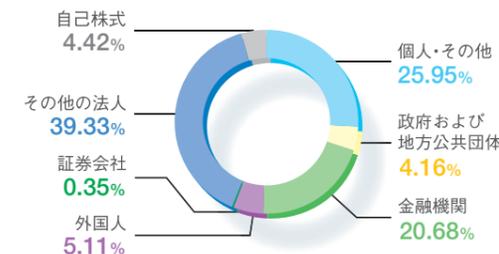
(注)当社は自己株式4,202,858株を所有しておりますが、上記「大株主」中から除外しています。

株価および出来高の推移

(2008年9月30日現在)



所有者別株式分布



株主の皆さまへのお知らせ

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
利益配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
その他の基準日	
上記のほか必要ある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定	

株券の電子化について

2009年1月5日の実施を目標に株券の電子化に向けた準備が進められています。株券をお手元(自宅、貸金庫など)にお持ちの場合は、ご本人名義になっているかご確認ください。ご本人名義になっている場合は株主の権利は失われませんが、そのままでは株式の売買はできませんのでお取引証券会社に移す必要があります。ご本人名義になっていない場合は株主の権利を失うおそれがありますので、名義書換についてはお取引証券会社または中央三井信託銀行株式会社証券代行部(電話0120-78-2031)にお問い合わせください。なお、証券会社を通じて証券保管振替制度をご利用頂くと、ご本人による名義書換手続きが不要となります。株券を証券会社(証券保管振替機構)にお預けの場合は、特段の手続きは必要ありません。株主の権利は自動的に確保されます。